

西都市立都於郡小学校山田分校 「知」の（読む、書く、コミュニケーション）能力に関する到達目標具現化の手立て（4年）

	観 点	到 達 目 標	評 価 基 準	実 態 %	期 待 値 %	児 童 の 到 達 度 %	重 点 事 項 ◎は今年度の強化項目	手 立 て ◎は全校共通 ○は学年共通	教 師 の 行 動 達 成 度 %
読む能力	1 読書に関すること	1 毎日、読書する習慣を身につける。	○ 毎日、20分は読書する。	60			◎ 毎日の読書する習慣を身につける。	◎ 学級文庫を設置し、毎月20冊入れ替えを行う。 ◎ 読書貯金に読書記録を書かせる。 ◎ 毎日の家庭読書を生活ノートでチェックする。 ◎ 授業の中で音読を取り入れる。	
	2 読み取る能力に関すること	2 話の中心を読み取ることができる。	○ 話の中心をはずれずに読み取ることができる。	80					
	1 文章を書く能力に関すること	1 段落に分けて書くことができる。	○ メモをもとに段落に分けた文章を書くことができる。	60			◎ よく読み よく考え ていぬいを書く習慣を身につける。	◎ 「よく読み よく考え ていぬいを書く」ことを毎日、意識して指導し、家庭にもお願いする。 ○ メモをもとに段落に分けた文章を書く練習をくりかえし行う。 ○ 接続詞、指示語のテストを繰り返し練習させる。 ◎ 漢字のくりかえし練習を行い、月末にコンテストを行う。	
書く能力	2 言葉のきまりに関すること	2 接続詞、指示語が正しく使える。	○ 接続詞、指示語のテストで90%できる。	60					
	3 漢字に関すること	3 学年の漢字を全部覚える。	○ 漢字テストで80%できる。	40					
計 算	1 数や式に関すること	1 大きな数、少数、分数がわかる。	○ 大きな数、少数、分数が90%できる。	－			◎ 学年の読み書き計算ができる。	◎ 授業の中で習熟の時間を確保する。 ○ 大きな数、少数、分数の計算練習をくりかえし行う。 ○ わり算の筆算練習を2週間に一度は行う。	
	2 計算に関すること	2 わり算の筆算ができる。	○ わり算の筆算がすらすらできる。	－					
コミュニケーション能力	1 話す能力に関すること	1 勇気をもち、はっきり最後まで言える。	○ 授業中、必ず1回は自分の考えをはっきり最後まで言える。	40			◎ 勇気をもち はっきり さいごまで話す習慣を身につけさせる	◎ 「勇気をもち、はっきり さいごまで話す」ことができるまで、やり直しを行う。 ○ 授業の中で、発表している相手を見てうなずいて聞く指導をくりかえしする。 ○ 思いやりをもった話し方ができたときは賞賛し、できないときは、その場ですぐに言いなおしをさせる。	
	2 聞く能力に関すること	2 話している相手を見ながらうなずいて聞く。	○ 必ず、話している相手を見ながらうなずきながら聞いている。	40					
	3 言葉遣いに関すること	3 思いやりをもった言葉遣いができる。	○ いつでも思いやりをもった話し方ができる。	60					
家庭との連携	1 学習姿勢の自立	1 よく読み、よく考え、ていぬいを書く。	○ 自分でよく読み、よく考え、ていぬいに書こうとする。	40			◎ 自立した学習習慣を身につけさせる。	○ 自学習の時間に、支援をできるだけ減らし、自分でよく読み、よく考え、ていぬいに書かせる。 ◎ 生活ノートを毎日つけさせる。 ノーテレビアワーの取り組みを月に1回は確認する	
	2 家庭での学習環境	2 毎日の学習習慣を身につける。	○ 毎日、60分は学習することができ、生活ノートに記録しておく。	60					

※ ーは学年が始まったばかりで学習していない内容のため数値として設定していない。